

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	職業指導		
英文授業科目名	Vocational Guidance		
開講年度	2006年度	開講年次	4年次
開講学期	7、8学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法		単位数	4
科目区分	専門科目-学科専門科目-自由科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	大島 真夫		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p><主題> 本講義では、将来教員になって進路指導を担当する際に必要となる知識・素養について、学習し理解することを目的とする。</p> <p><達成目標></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 職業（進路）指導のしくみ、制度、組織、具体的実践などについて、歴史的・社会的背景とともに理解すること 2) 若年者の就業をめぐる現在起きている様々な問題について理解すること 3) 受講者自身の職業観・キャリア観について、自ら考えることができるようになること

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
教育学・社会学の知識があると望ましい。

【教科書等】
<p>教科書：指定しない</p> <p>参考書：仙崎武ほか『入門進路指導・相談』福村出版、2000年</p> <p>その他については、講義中に随時紹介する</p>

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

前期は職業（進路）指導のしくみ、制度、歴史について、後期は具体的実践、ライフコース、労働者の権利などについて、それぞれ学習する。フリーターやニートといった現在の若年者をめぐる就業問題については、年間を通して随時取り上げていく。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席（毎回のリアクションペーパーの予定）とレポートにより評価する。出席回数が3分の2未満の場合は不可とする。

【オフィスアワー：授業相談】

授業後かE-mailにて受け付ける。

【学生へのメッセージ】

普段から新聞に目を通すなどして、若年者の就業問題について関心を高めてほしい。

【その他】